

住民のための の市政を！！

ごうつ民報

日本共産党江津市委員会
電話 52-2633
FAX 52-7244
NO. 2473
2021年11月7日

10月31日投票・衆議院総選挙 野党の議席後退も、共闘による成果を確信

10月31日投票が行われた衆議院総選挙は、市民と野党の共闘として、歴史上はじめて4野党が市民側から提示された共通政策をもとに、政権交代を目指してたたかわれました。日本共産党は10議席にとどまり、2議席減となりましたが、ご支持・ご支援をいただいたみなさんの期待に応えるため、来年の参議院選挙での捲土重来を期し、市民の要求実現に全力を尽くします。

政権交代を求め 野党共闘の成果

モリ・カケ・サクラの疑惑にフタをし、憲法に基づく国会開催請求を無視する自民・公明政権に、国民から強権・独善政治と批判の声が高まり、総選挙では「政権交代」が焦点となりました。

日本共産党は「政権交代」を力いっぱい訴え、選挙をたたかいましたが、結果として自民・公明政権の継続を許しました。また、憲法改悪の片棒を担ぐ日本維新の会が第三党へ前進しました。これにより、自民党が選挙期間中は触れずにきた憲法改悪が、予断を許さない事態となります。

マスコミでは、「野党共闘はダメだった」と印象操作を始めています。しかし、野党共闘で候補者を一本化し、野党側が激戦を制した小選挙区は62に及びます。また、惜敗率90%以上の接戦の末に敗れた統一候補は32人上っており、野党共闘は今後につながる成果を示しています。

一方、自民党は甘利幹事長をはじめとした大臣経験者や党幹部などの有力議員が、小選挙区で落選しており、46人が比例復活でかろうじて議席を確保しています。

政策や政権合意をした野党共闘は、今回の総選挙が初めてのことでしたが、正確な情勢分析と歴史的確信のもと、国民へ

意義と成果を伝えられれば、改めて「新しい政権」への道が開かれます。

憲法改悪を阻止 国民的な運動発展を

選挙結果を受けて、自民党が憲法改悪へ積極的な日本維新の会と手を結ぶことが考えられます。

しかし、自民党の改憲草案は戦前の明治憲法を踏襲するもので、天皇の元首化・日本国憲法の平和条項の削除・自衛隊の軍隊化など、国民主権・民主主義・平和主義を否定する時代逆行したものです。実際に、岸田政権の閣僚や自民党の現執行部には、軍事費(防衛費)倍増・敵基地先制攻撃など、過去に軍事国家を再構築する発言をしたものが少なくありません。さらには、気候変動対策に後向き・原発は再稼働・核兵器禁止条約に不参加・ジェンダー平等に背を向けるといった主張が繰り返されています。

市民団体と共闘する野

党は平和と国民の暮らしを守るため、岸田政権が憲法改悪と危険な政策へ舵を切らせまいよう、その企てを国民に広く知らせる活動を、強化する必要があります。

江津市の総選挙結果

島根2区の有権者は29万1649人で投票率は61・55%でした。江津市は有権者が1万9380人で投票率は66・08%と県平均を超え、4年前の総選挙を3・62ポイント上回りました。候補者の地元だったことが影響していると考えられます。

立憲民主党の山本誉候補は、江津市選挙区で6412票(得票率50・55%)を獲得して、自民党の高見康裕候補に840票の差をつけました。

一方、日本共産党のむこせ慎一候補は、4年前の得票を1000票あまり下回り、698票にとどまりました。これは江津選挙区比例で、日本共産党が得た806票を下回っており、党支持層のかなりの部分が、地元候補に流れたものと思われる。

江津市での比例の得票状況

政党名	2017年	2021年
日本共産党	1022	806
立憲民主党	1853	3169
社会民主党	667	323
れいわ新選組	—	275
自由民主党	5244	5418
公明党	1546	1377
日本維新の会	426	694
国民民主党	—	286
希望の党	1614	—
その他	79	94

政党名で投票が行われた江津選挙区比例での各党別得票は右表のとおりです。野党共闘で臨んだ日本共産党・立憲民主党・れいわ新選組・社会民主党は合計4573票(得票率36・75%)、与党の自由民主党・公明党は合計6795票(得票率54・60%)、市内で活動実績がない日本維新の会は694票、国民民主党は286票でした。

日本共産党江津市委員会は、非常に困難な情勢の中にあっても、ゆるぎなく党とその候補者へご支持を寄せていただいた有権者のみなさんの期待に応えるため、来年5月

悩み・困りごと
ご相談ください

森川よしひで
090-7379-1554

多田伸治
090-6014-2259

